

2018年第1回IEEE Japan Council 理事会 議事録

日時：2018年3月19日（月） 14:00～17:15

場所：大手町ファーストスクエアカンファレンス Room D

出席者：津田 Chair、尾上 Vice Chair、杉江 Secretary、眞田 Treasurer、
宮永、亀山、大石、笹瀬、佐藤、鈴木、野田、石橋、山本、
野口（代理）、上原（代理）、田中（代理）、藤島、大野（代理）、桑原、原崎、
青山、白川、滝嶋、西宮、南、西原、中里、福田(敬称略、順不同)

オブザーバ：百武（敬称略）

事務局：加藤、福岡 幹事会社：田島、柴田

議題：

1. 前回理事会議事録の確認【審議】 資料（1）
2. 2018年Japan Council 理事会構成【報告】 資料（2）
3. 2017年Japan Council 決算報告・監査報告 資料（3）
-2017年Chapter 会計報告
4. 2018年活動計画および2018年予算【報告】 資料（4）
-Section 支援費【審議】
5. 2018年中間会計報告 資料（5）
6. 常設委員会2017年活動報告、2018年活動計画案および予算案 資料（6）
 - 6-1 Chapter Operations Committee
 - 6-2 Student Activities Committee
 - 6-3 Awards Committee
 - 6-4 Industry Promotion Committee
7. Ad-Hoc 委員会2017年活動報告、2018年活動計画案および予算案 資料（7）
 - 7-1 Long Range Strategy Committee
 - 7-2 History Committee
8. Affinity Group 2017年活動報告、2018年活動計画案および予算案 資料（8）
 - 8-1 Women in Engineering
9. JC Coordinator 2017年活動報告、2018年活動計画案および予算案 資料（9）
 - 9-1 MD Coordinator
 - 9-2 YP Coordinator
 - 9-3 LMAG Coordinator
10. 2019/2020 役員選挙スケジュールおよびNominating Committee 選出（審議）資料

- | | |
|---|---------|
| | 資料 (10) |
| 11. 各支部 2018 年活動計画および前回理事会以降の活動報告 | 資料 (11) |
| 12. その他 | 資料 (12) |
| 12-1 R10 Meeting 2018 参加報告 | |
| 12-2 本部と MGA における Awards and Recognition 活動について | |
| 12-3 メール配信について | |
| 12-4 [参考]支部別会員数の推移 | |

議事：

0. 津田 Chair ご挨拶

理事会の開催は少ないため、重要事項を効率的に決めていきたい。本年任期 2 年目を迎えての LRSC で議論になったこととして、重要なことは継続していく一方で、新しい取り組みや変革が見えづらい。この観点で、Section 支援費についても、新しい提案があるかを審査していく旨、コメントがなされた。

1. 前回理事会議事録の確認【審議】

資料（1）

杉江 Secretary より前回理事会（2017 年 12 月開催）の議事録案について説明があり、異議なく承認された。

2. 2018 年 Japan Council 理事会構成【報告】

資料（2）

杉江 Secretary より Japan Council 理事会の構成について報告があった。具体的には、仙台支部 Chair、東京支部選出理事 兼 JC WIE Chair の変更と、南理事の MGA 担務について変更があった。

3. 2017 年 Japan Council 決算報告・監査報告

資料（3）

眞田 Treasurer より報告があった。Chapter 支援費の未払い計上について議論を行った。また、Chapter 会計として残高状況について報告があった。

4. 2018 年 Japan Council 活動計画および 2018 年予算【報告】

資料（4）

杉江 Secretary より活動計画について報告があった。

次に眞田 Treasurer より 2018 年予算について説明があった。

-Section 支援費【審議】

会計報告後に、Section 支援費の審議が行われ、関西支部、仙台支部、広島支部より用途と目的について説明があった。津田 Chair とより、戦略的な支出となるように対応すること、指標を設定して効果を測る必要があり、考えてほしいとのコメントがあった。本件について、了承された。

5. 2018 年 Japan Council 中間会計報告

資料（5）

眞田 Treasurer より 2 月末までの中間会計報告があった。

6. 常設委員会 前回理事会以降の活動報告

6-1 Chapter Operations Committee

資料(6-1)

藤島 Chair から 2017 年活動報告および 2018 年活動計画が報告された。Chapter Officer のスムーズな業務支援のため、新たな取組みとして、年に 2 回程度、Officer 向けトレ

ーニングの実施を検討している。Chapter 支援費の未払い金については、審議をスムーズに進め、報告書のリマインドを行うとの報告があった。

6-2 Student Activities Committee

資料(6-2)

大野 Secretary より 2017 年活動報告および 2018 年活動計画が報告された。今年度は昨年度と同様の活動を継続する他、SPAx(Student Professional Awareness)開催を計画していることが説明された。SB の Rebate 手続きについても継続する。また、支部 SAC との連携、コーディネータに関して議論を行った。

6-3 Awards Committee

資料(6-3)

桑原 Chair より 2017 年活動報告および 2018 年活動計画の報告があった。Awards Committee の活動状況、2017 年 Medal、Recognition、TFA 受賞者の各支部での候補者の掘り起し、Fellow 推薦の促進、今後の予定が説明された。

6-4 Industry Promotion Committee

資料(6-4)

原崎 Chair より 2018 年活動報告として、第 1 回 JC IPC 委員会を開催した。MAW2018 検討状況、President-Elect Petition 結果報告と投票促進、WIE ILS 支援、今度の予定について報告があった。

7. Ad-Hoc 委員会 2017 年活動報告、2018 年活動計画案および予算案

7-1 Long Range Strategy Committee

資料(7-1)

尾上 Chair より報告があった。2018 年の Section 支援費の追加分は活性化につながる新規提案プロジェクトを募集して配賦することの説明があった。さらに、各支部で実施している Pre-University 向け教育関連イベントの情報を集約し、水平展開を行うことで活性化を図ることとした。各支部に上記の提案を依頼した。

7-2 History Committee

資料(7-2)

白川 Chair より報告があった。Histelcon 2017 の開催状況、Milestone の状況（福岡支部 屋外大規模カラーディスプレイ（三菱電機））について説明があった。2018 年度の活動計画として、広島での HC 委員会の開催が報告された。次の Milestone として、HEMT（富士通）とプロセッサ（NEC）を考えているとのこと。

8. Affinity Group 2017 年活動報告、2018 年活動計画案および予算案

8-1 Women in Engineering Affinity Group

資料(8-1)

野田 Chair より報告があった。2018 年になって、第 1,2 回役員会議を実施した。WIE ILS Tokyo の開催についての準備状況の説明があった。

9. JC Coordinator 2018 年活動計画案および予算案

9-1 MD Coordinator

資料(9-1)

橋本 MD Coordinator の代理として杉江 Secretary から報告があった。JC MD WebEx により 2 カ月に 1 回を目安に各セクションの MD Chair を集めて会議を実施する。また、今後は IEEE の GDPR 対応として、公開情報を見直し従来の MD ツールに代わる新たなツールでサービスを行う予定である。

9-2 YP Coordinator

資料(9-2)

西宮 YP Coordinator から報告があった。各支部 YP の 2018 年活動計画の報告、Japan YP News Letters の発刊、JC Coordinator の活動計画について説明があった。今後、キャリアアップのエッセイコンテストの開催、有益な情報を HP で共有する予定であることなどが紹介された。

9-3 LMAG Coordinator

資料(9-3)

青山 LMAG Coordinator より報告があった。IEEE R10 Meet 2018 において、R10 EXCOM member による Life Member に関する説明を実施した。R10 全体では Life Member の割合は少ないが、日本では着実に増えている。今後、5 つの LMAG の発足を目指し、予算を申請する。

10. 2019/2020 役員選挙スケジュールおよび Nominating Committee 選出【審議】

資料(10-1)

杉江 Secretary より、役員選挙のスケジュールと Nominating Committee Chair の選出を行うことについて説明があった。津田 Chair より、原崎 Past Secretary に Chair の指名があり、Committee の設置を依頼した。

11. 各支部 2018 年活動計画および前回理事会以降の活動報告

11-1 札幌支部

資料(11-1)

宮永 Chair より報告があった。今年は総会、第 1 回理事会を開催した。今後は、新たに若手研究者や学生向けの表彰事業を計画する。会員数増強の施策や R10 Meeting への参加が報告された。

11-2 仙台支部

資料(11-2)

亀山 Chair より報告があった。前回理事会以降の活動として、新 Fellow 記念講演会の中止、主催講演会、Chapter 企画講演会、特別講演会、SAC 活動・イベント、WIE 設

立・活動支援について説明があった。

11-3 信越支部 資料(11-3)

大石 Chair より報告があった。前回の JC 理事会以降、支部役員会の開催、R10 Meeting、IEEE セクションの開催、学生への国際会議の奨励賞、10 周年記念事業を開催した。

11-4 東京支部 資料(11-4)

笹瀬 Chair より報告があった。3 月末の総会及び理事会の開催予定、支部講演会や SB の支援、特に若手会員の獲得の実施が述べられた。

11-5 名古屋支部 資料(11-5)

石橋 Chair より報告があった。役員会・理事会、講演会、表彰事業、研究会等、支部 Chapter 活動、LMAG、YP、SB 活動が報告された。

11-6 関西支部 資料(11-6)

山本 Chair より報告があった。関西支部総会、理事会、開催支部主催講演会、役員規約の改訂を実施したことが述べられた。

11-7 四国支部 資料(11-7)

野口 Vice Chair より報告があった。前回の理事会以降、電気学会連合大会四国支部の実行委員会を開催、IEICE と合同の学生ランチ交流会は廃止となった。Technical Meeting としてサイバーセキュリティシンポジウム道後を開催した。

11-8 広島支部 資料(11-8)

上原 Vice Chair より報告があった。総会を開催し、特別講演会、国際会議を開催した。HISS は支部が主催であるので、シンポジウムの会計結果を総額として、支部会計に記載することとした。杉江 Secretary より 20 周年記念イベントの日程等の問合せがあり、詳細が決まったら支部より連絡することとなった。

11-9 福岡支部 資料(11-9)

田中 Treasurer より報告があった。今年 3 月にマイルストーン登録の記念式典を開催、理事会、学生表彰、講演会等を開催した。今後、理事会の開催、MAW の準備、学生向け表彰事業、講演会等の開催を予定していることが述べられた。

12. その他

12-1 R10 Meeting 2018 参加報告

資料 (12-1)

杉江 Secretary より報告があった。概要、スケジュール、参加者、主な内容について説明があった。

12-2 本部と MGA における Awards and Recognition 活動について

資料 (12-2)

南理事より報告があった。各種 Awards のメ切について説明があり、特に Supporting Award は、東京支部以外の企業などにもノミネートしていただきたい。また、Sustaining Award については、東京支部からノミネートしていただきたい。さらに、YP を対象とした IEEE Level Award が新設されたことが報告された。

12-3 メール配信について

資料 (12-3)

杉江 Secretary より報告があった。今後、現在使用している本部メール配信システム (eNotice) を使用することで一本化する。各支部・各 Chapter の担当者が直接 eNotice で配信を行い、イレギュラーな場合については事務局へ依頼することとする。また、eNotice では対応できない場合、従来の事務局配信メールも使用することも考える。

【配布資料】

- ・ IEEE R10 LM Coordinator Report (資料番号 9-3)
- ・ Section 支援費申請書 (審議用) (別添_Section 支援費申請書 (事前配布))
- ・ JC 主要イベントカレンダー
- ・ IEEE&Society Membership Trend

以上